

総 社 市 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 会 平成24年4月19日 午後4時10分
- 2 閉 会 平成24年4月19日 午後5時17分
- 3 場 所 総社市保健センター3階 会議室
- 4 出席又は欠席した委員

出席委員

委員長	清 水 男
委員長職務代理者	樂 木 章 子
委 員	難 波 道 子
委 員	米 谷 正 造
委 員 (教育長)	山 中 榮 輔

欠席委員

委 員	森 下 和 郎
-----	---------

- 5 会議に出席した者

教育次長	松 尾 一 夫
参事兼生涯学習課長	片 岡 俊 三
参事兼文化課長	守 安 正 道
庶務課長	渡 辺 節 夫
学校教育課長	秋 山 達 郎
庶務課課長補佐	松 久 茂 喜

- 6 会議録署名委員

樂 木 章 子	山 中 榮 輔
---------	---------

- 7 付議事件及び結果

承認第 3号 非常勤特別職の委嘱について	承 認
承認第 4号 総社市教育委員会事務局処務規則の一部改正について	承 認
議案第15号 平成24年度総社市教育行政の基本方針を定める	原案可決
議案第16号 総社市教育委員会会議規則の一部改正について	原案可決
教育委員会委員長選挙の件	委員長 米谷 正造 委員長職務代理者 清水 男

- 8 議事の概要 別紙のとおり

開会 午後4時10分

委員長 ただいまから教育委員会を開会いたします。

この教育委員会には、議案4件及び教育委員会委員長選挙の件が付議されております。

では、まず、承認第3号「非常勤特別職の委嘱について」事務局から説明願います。

生涯学習課長 【事務局説明】

委員長 ただいま事務局から説明がありました承認第3号について質問はありませんか。

(質問なし)

委員長 お諮りいたします。

承認第3号について承認してよろしいか。

(異議なし)

委員長 ご異議がないようですので、承認第3号については承認されました。

次に、承認第4号「総社市教育委員会事務局処務規則の一部改正について」事務局から説明願います。

庶務課長 【事務局説明】

委員長 ただいま事務局から説明がありました承認第4号について質問はありませんか。

お諮りいたします。

承認第4号について承認してよろしいか。

(異議なし)

委員長 ご異議がないようですので、承認第4号については承認されました。

次に、議案第15号「平成24年度総社市教育行政の基本方針を定めることについて」事務局から説明願います。

各担当課長 【事務局説明】

委員長 ただいま事務局から説明がありました議案第15号について質問はありませんか。

生涯学習について、ことしの重点目標と昨年度の違いというのがちょっと見えなかったの
で、その点について、特に変わったところがありますか。

それから、重点目標について、特にこれというのがありましたら、ご発言いただきたいと
思います。

生涯学習課長 私もこの4月に来たばかりで、去年のことは余り詳しくわからないんですが、
変わった点といますか、新しい事業といたしましては西公民館の移転準備でございます。
本年度に用地の選定を行い、測量等、調査を進めていくこととしております。25年度の用
地買収に向けての準備をしていきたいと考えております。それと、あとはマラソンで、まず
20km、ハーフのコースの公認を考えております。

教育次長 特にとということではございませんが、せっしゅう文庫という自動車文庫が新しい
ものになりまして、皆様方に一度名前を選定していただいた経過がありますが、これが4月
から走っております。今は、せっしゅう文庫と白地に書いてあるだけですが、総社市の統一

的なデザインは水戸岡先生がされておりまして、乗り物、特に電車とかを設計されておりまして、基本的にはその方をお願いをして、総社らしいペイントをしたいということで、6月議会に補正予算を提出するように今準備をしているところでございます。

委員 幼稚園の国際理解教育というのが、もうひとつイメージが湧かないんですけども、具体的にはどういったことをされる予定なんですか。

学校教育課長 私も何回か幼稚園の現場を訪問しておりますが、中学校や小学校のようにALTの方を招いてというところまで具体的にはやっていないと思います。また、園長先生とも相談しまして、対応したいと思います。

委員 同じく(7)幼稚園のところですけども、今4園で預かり保育を16時までやっているということですが、これはパートタイムのお仕事しかできないというのが、今非常に社会的にも保育園に入れなとか、待機児童の問題とかありますけれども、今後はフルタイムでも対応できるような体制にしていくというような発想も必要になってくるのかなというふうに思っております。これはコメントでございませう。

それから、(9)の学校規模の適正化です。確かに幼稚園なんかはもう一人とか二人とか、本当に集団教育の良さが全く生かされていないと。合理化の面からいっても、非常にコストがかかると思うんです。ですから、統廃合というのは、絶対に必要かなというふうに私は感じているんですけども、統廃合した際に、総社市の場合、教職員の方の雇用というのはどうなるんでしょうか。

それと、もし可能なら来年度以降でもいいから、今年度ということではなくて将来的に検討していただきたいんですけども、学校教育の中で教職員もメンタル面のほうでいろんな問題を抱えていらっしゃる方が最近激増しておりますので、教職員に対するケアというか、そういったものも取り入れていただけたらいいなというふうに感じました。

学校教育課長 (7)の幼稚園については、確かに委員さんご指摘の今の就労、仕事を持たれている保護者にとっては本当に16時というのはもう短い時間でありまして、これを延長するということですが、園長さんのほうにご意見をまとめてもらった時には、やはりなかなかお金が絡むこともありますし、それから施設面もありまして、それとかなりハードルが高いものもありますが、園長会とも協力して、話し合いをしていきたいと思いますということで、年度末にお話をしております。また、ご意見をいただきながら、できるところから手をつけていきたいと思っております。

それから、(9)の学校規模の適正配置については、確かに幼稚園の、私は維新の学区にありますが、維新幼稚園につきましても本当に年々減っておりますし、また山田幼稚園、実は地域の保護者の方に聞きますと、保護者の方は、正直もう少し大きなところへというお気持ちもあるようです。ただ地域の方は、やはり幼稚園あるいは小学校がなくなるということに対しては、非常に危機感といいますか、大きなものがなくなるというふうな、精神的なより所がなくなるということで困るというふうなご意見も聞いておりますが、またこれは審議会

が立ち上がりましたらそういったことで、各界の方々からご意見をいただきながら、検討していきたいと考えております。

それから、幼稚園を統廃合した場合の先生方のことですが、今本市におきましては、おそらく幼稚園は教諭の方に比べて講師の方が多いと思います。ですから、やはり正職の方は切れません。講師の方を切るようになれば、その方々の再就職先ですね、そういったことを確保していかななくてはいけないんですが、具体的にまだ浮かびませんが、私が勤めておりました総社東中におきましては、幼稚園の講師を経験された方が、特別支援の支援員ということで免許を持っておられましたので、そういった分野でも力を発揮していただきまして、知的障害、自閉情緒の障害のある子供たちに、本当に適切な指導をしていただきました。本当に助かったという経験もございます。

それから、教職員のメンタルヘルスですが、大規模校におきまして、先生方への声かけも、教頭あるいは管理職がしておるんですが、行き届かないところがあります。そういうところは学期に1回面談がありますので、そういった場、それからインフォーマルといいますか、雑談のようなところでも、少しちょっと一人で問題を抱えているような担任には、学年主任やあるいは教務主任が声をかけまして、早め早めに対応するようにしております。

学校教育課主幹 A L Tの幼稚園での活動ですけれども、大体年間4、5回くらい派遣されておまして、一回当たり大体半日そこで過ごしております。その中で、大体30分程度のまとまった時間をどこかのクラスに入って英語の活動をする。それ以外の時間というのは、園の中でいろんな子供と関わって、生活の中の遊びも一緒にするというようなことで、ネイティブのスピーカーの方と触れ合って、国際理解を就学前から育てていこうというふうな取り組みをやっております。

委員長 他にはございませんか。

委員 生涯学習の推進についてですが、学校支援ボランティア制度というのは、学校の先生は大変忙しいと思いますけど、これもどんどん地域の方が学校に関わっていただきたいと思いますので、非常にいいことだと思います。

あともう一つ、今年度から学校支援地域本部が総社市教育委員会のほうに3つぐらい立ち上がったと思うんですけど、今県のほうに申請段階ですかね。そのあたりも強化して行って、以前、放課後子どもプランという国の文部科学省と厚生労働省がたしかやっていたと思うんですけども、そういう意味で、学校を中心に地域と家庭が協力体制の取れるようなことをこれからどんどん進めていければ、私は子供の品格であるとか、先ほど市長が言われた地域で子供たちを育てる体制作りになるのではないのかなあと非常に期待していますので、よろしくお願ひしたいという、これは要望でございます。

生涯学習課長 今、委員からご意見をいただいたんですが、ことし新しく県の補助事業でございますけど、きずな事業といいまして、学校で子供と保護者、それと地域の方も入っていただいて、今うちに思っておるのは一泊のキャンプみたいなことをして、そこで地域の方と

のコミュニケーションを図りながら、学校と地域との絆を深めていただくというのを考えております。

それともう一つは、花のボランティアというんですか、これはちょっと前からやっておる事業ですけど、担当のほうから説明します。

生涯学習課主幹 総社警察署と連携いたしまして、地域を明るくするという事で防犯対策の一つとしまして、地域の方と学校、PTA、それから職員、児童生徒と一緒に花を植えて、心安らぐ雰囲気を作りながら一緒に心豊かに育ちましょうという事業で、警察署、備中県民局とのタイアップで取ってこようとしていた事業を総社市のほうへいただきまして、向こうから30万円の資金と、うちのほうでの助成とで一つのきずな事業というものを立ち上げました。一部は、清音の花のボランティアのほうへ出しまして苗の育成、その一部の30万円をもちまして、小中学校で花を植えて広げていこうということで、今のところ警察署と話をしていますのは、一回は大きなイベントとしてどこかの小学校または中学校でやったものを取材して報道で流すと。それ以降はもう継続的に細く長く、いろいろな小中学校で今まで同様、それ以上に、プランター等へ植えていこうというような仕組みでございます。

次に、学校支援ボランティアについてですが、おかやま子ども応援事業というものがありまして、学校、地域、家庭が連携しまして、子育てに携わっていこうというようなことをしております。総社市のほうでは雪舟スクールサポーターということをしていたんですが、そこから一歩踏み出しまして、地域の方にコーディネーターになっていただいて、学校が求めるようなボランティアをしてくれる人を登録している中から選んで学校へ派遣をする中でやっていただくということで、昨年試行的に昭和小学校と山手小学校で始めて、環境整備であるとか、九九の聞き取りや、家庭科の授業の補助をしながら、地域の人がどんどん学校へ入って行って、一緒に子どもを育てよう。地域の人にとっては、学校が非常に近い存在に、児童から言うと、地域のおじちゃんおばちゃんに近い存在になりながら、仲良く今やっているような形なんですけど、これを山手と昭和だけではなくて、今年度もっと広げていきたいなあと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

委員 文化課長さんをお願いをしておきたいと思えます。と申しますのは、総社芸術祭のことなんですけど、「広報そうじゃ」に出てから、新しい教育委員会が開かれますかね。その新しい教育委員会で、皆様のご協力とご理解をいただいておりますので、ぜひ赤と黒の説明をよろしく願いいたします。

文化課長 委員さんのご提案でございます。現委員さんの段階で、芸術祭の運営委員会でまとめたものをご提示させていただいたんですけども、新しい委員さんにその情報を提供しないというわけにはまいりませんので、次回、5月14日の委員会の時にこの資料を提示して、いろいろその内容について周知を図ってまいりたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

委員長 私からもう一点、吉備路郷土館の改修について、これについては余り議会とか委員会で言うとまた反発があるんで、ただ、委員会としては、やはりこれも成功させないといけ

ないし、やはり市にもないといけないし、芸術の発展の核になる施設だと思しますので、委員会等の中でそこら辺をよく練って、予算内で最高の効果を上げるように。そしてまた、私の知る範囲では、各文化関係の人がそこを発表の機会とか、それから会合して発表するとか、そういうことに使いたいという市の意向もちょっとあるようにお聞きしております。ですから、そういう場合には、文化の発展に寄与するような、そういうような施設をやっぱり改修の中で目指すべきだし、元々考えている地域文化の発信の中心になるような、そういうようなものを作っていただきたいなあというふうに思いますので、ここにはさらっと上げていると思いますが、委員会の中ではぜひ力を入れてやっていただきたいというふうに思います。

文化課長 吉備路郷土館についてはいろいろ議論を重ねて、難産の末、最終的にそこへ落ち着いたわけでございます。私らの事務屋、教育委員会としての考え方をかなり議員さんの方にも提示して、美術館に近いものというふうなことをかなり力説して参ったわけですが、議会側が断固としてそれを認めてくれなかったという経緯がございます。しかし、一旦この前再生案を提示して一応合意を得たわけですから、活用においては、当然文化の発信ができるような施設の活用に向けて努力していきたい。中の改修につきましては、県の経費の範囲内というふうなことで、制約はついておりますけれども、その範囲内のできるものをあそこで整備をやっていきたいと。

それで、運営につきましても、行政でやるとやっぱりやれるものの限度もありますし、できれば民間の力を借りるような形で運営に力を発揮していただけるような団体に、その辺の運営を任せていけたらなあというふうに思っておりますので、ぜひまたそういうふうなことでお力添えを賜りたいなあというふうに思っております。

委員長 他にはございませんか。

お諮りいたします。

議案第15号については、原案のとおり可決してよろしいか。

(異議なし)

委員長 ご異議がないようですので、議案第15号については原案のとおり可決しました。

次に、議案第16号「総社市教育委員会会議規則の一部改正について」事務局から説明願います。

庶務課長 【事務局説明】

委員長 ただいま事務局から説明がありました議案第16号について質問はありませんか。

お諮りいたします。

議案第16号については、原案のとおり可決してよろしいか。

(異議なし)

委員長 ご異議がないようですので、議案第16号については原案のとおり可決しました。

次に、「教育委員会委員長選挙の件」について事務局から説明願います。

庶務課長 【事務局説明】

委員長 本年はちょうど土日がかかりますので、2日間委員長が不在になるということで、そういう中で事務局で他都市を調べましたら、そういうような形で倉敷市がしているということです。そういうことで、皆さんがよろしかったら、本日委員長の選挙を行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

委員長 ご異議がないようですので、今回は任期満了前の直近の教育委員会である本日、委員長等の選挙を行います。

この際、しばらく休憩をいたします。

(休憩)

委員長 それでは、休憩を閉じて、委員会を再開いたします。

委員長及び委員長職務代理者の選挙については、指名推選によりたいと思います。これにご異議ありませんか。

(異議なし)

委員長 ご異議がないようですので、指名推選により行います。

それでは、委員長に米谷委員、委員長職務代理者に私、清水を指名したいと思います。これにご異議ありませんか。

(異議なし)

委員長 ご異議がないようですので、次期委員長に米谷委員、委員長職務代理者に私、清水を選出いたしました。

なお、任期は、いずれも平成24年5月12日から平成25年5月11日までの1年間となりますので、申し添えておきます。

それでは、委員長及び委員長職務代理者にごあいさつをお願いしたいと思います。

委員 ご指名いただきました米谷と申します。まだ、前委員の残任期間と、あと新たに選任されまして3年目に入ろうかというところで、なかなか教育委員としての経験もまだ浅かろうとは思いますが。他の委員の皆様、また教育長、また職員の皆様方のご協力がないことには、なかなかこの大任は果たせないかなというふうに思っておりますので、ご協力、ご支援のほどよろしくお願いいたします。(拍手)

委員 続きまして、私が職務代理者でございますが、どうぞよろしくお願い致します。米谷委員長を支えて、1年間頑張りたいと思います。

それで、私からお願いですけれども、議会へ余り出なくてもいいようによく交渉しておいて、委員長さんも大学の教授でございますので、そこら辺もよくご理解いただくようによろしくをお願いいたします。(拍手)

委員長 次に、教育長の報告をお願いします。

教育長 4月1日以降の主な出来事について報告した。

○挨拶回り・各種施設訪問

○学校のトラブル(クレーム)対策について

委員長 次に、「その他」であります。事務局から報告事項等がありましたら、お願いします。

各担当課長 平成24年度主要事業について説明した。

生涯学習課長 総社市立図書館の文部科学大臣表彰受賞（平成24年度子どもの読書活動実践図書館）について説明した。

文化課長 東日本大震災復興支援チャリティコンサートについて説明した。

委員長 他にはございませんか。

先ほどの図書館の表彰、これはマスコミには言うようにしておりますか。ぜひ連絡して、宣伝というか内容について載せていただきたいというふうに思います。

それから、主要事業と基本方針と一緒に説明されたほうが聞くほうはわかりやすいと思います。これだと主要事業は全くわからないので、議会とか委員会等にはセットで説明されたほうがいいかなというふうに思います。

それでは、次回の教育委員会の日程についてであります。既にご承知のとおり、5月14日午前10時から開催いたしますので、ご参集願います。

この際、私より申し上げます。

樂木委員、難波委員の4年の任期がこの5月11日で満了いたします。

お二人の委員におかれましては、ここで勇退ということとなりました。

本当に長い間、本市の教育行政の発展のため、多大なご尽力をいただき、大変感謝いたしております。ご苦労様でございました。

では、ここでお二方からごあいさつをいただきたいと思います。

委員 本当に1期という4年間という短い期間でもうわからないことだらけで、トンチンカンな質問ばかりして、全然お役に立てなかったなあと感じております。反省することしきりなんです。その中でも、前の学校教育課長さん等と、ブラジル人教育、日系ブラジル人の子供の問題とか、あるいは虹の掛け橋教室とか、そういうことを一緒にできた、微力ながらも関わったということがとても印象に残っております。皆さん本当にとってもいい方々ばかりで、温かい雰囲気の中で4年間過ごさせていただいたことに、感謝しております。どうもありがとうございました。（拍手）

委員 10年ちょっと足りない、途中から入ってきましたので。その間大変お世話になりました。その間に声変わりが始まって、まだ声変わりの真っ最中ということで、いつまでかかるのかと気にしているところですが、いろいろご迷惑もおかけしました。いろいろありがとうございました。（拍手）

委員長 では、これで審議がすべて終了いたしましたので、本日の教育委員会を閉会いたします。

閉会 午後5時17分